

1 産地基幹施設等支援タイプ
I 産地競争力の強化を目的とする取組用

（静岡県 令和2年度～令和3年度）

市町村名	事業実施主体名 (対象作物・畜種等名)①	メ ニュー ①	類別	事業実施後の状況①								成果目標の具体的な実績①	メ ニュー ②	類別	事業実施後の状況②								成果目標の具体的な実績②	事業内容 (工種、施設区分、構造、規格、能力等)	事業費 (円)	負担区分(円)				完了年月日	事業実施主体の評価	都道府県の評価	備考
				計画時(平成30年)	(令和2年)	1年後(令和3年)	2年後(令和4年)	3年後(令和5年)	目標値(令和5年)	達成率	計画時(平成30年)				(令和2年)	1年後(令和3年)	2年後(令和4年)	3年後(令和5年)	目標値(令和5年)	達成率	交付金	都道府県費				市町村費	その他						
																												55.3% (20,130,169kg)	54.1% (18,988,705kg)				
浜松市	三ヶ日町農業協同組合	果樹(柑橘)	112	全出荷量に占めるしずおか食レクシジョンの認定を受けた出荷量の割合を55.3%から81.0%に増加させる。	55.3% (20,130,169kg)	54.1% (18,988,705kg)	86.2% (25,437,775kg)	83.4% (27,037,911kg)	86.7% (25,599,189kg)	81.0% (86,755.3%)	認定を受けた出荷量の割合が、目標に対して122%増加した。	果樹(柑橘)	117	全出荷量に占める契約取引の割合を40.9%から58.9%へ増加させる	40.9% (14,867,648kg)	43.1% (15,141,969kg)	47.6% (14,065,141kg)	51.2% (16,585,797kg)	60.6% (17,909,040kg)	58.9% (60.6-40.9)/58.9	契約取引の割合が109%増加した。	集出荷貯蔵施設(柑橘) ・建物 ・鉄骨造4階建 ・選果施設	8,531,160,000	3,851,785,000	500,000,000	500,000,000	3,679,375,000	令和3年11月16日	最新の選果機の導入により、選果精度の向上や鮮度維持が図られたほか、家庭選果の作業時間の削減や荷役作業の効率化など、大きな事業効果が得られた。また、成果目標については、達成された一方、反収の減少により出荷量が目標値を下回った。	出荷量の実績が目標値に達するまでの間、状況の把握を行う。			

都道府県平均達成率	100%	総合所見	目標を達成しており、十分な事業効果が得られた。
-----------	------	------	-------------------------

- (注) 1 別紙様式1号の1の(2)のIに準じて作成すること。
 2 要綱第3の2の(2)のアの(ア)のただし書きの場合にあつては、事業実施後の状況の欄を追加し、記入すること。
 3 別添として、各事業実施主体が作成した事業実施状況報告書を添付すること。
 4 「事業実施主体の評価」欄と、「都道府県の評価」欄については、評価の対象となる年度のみ、それぞれの所見を記入すること。
 5 「総合所見」欄については、評価実施年度の取組について、都道府県全体の総合所見を記入すること。
 6 「都道府県平均達成率」欄は、都道府県において事業実施地区で掲げている成果目標毎の達成率の平均値とする。

II 食品流通の合理化を目的とする取組用

		成果目標 I											成果目標 II											(静岡県 平成28~30年度)												
市町村名	市場名	事業実施主体名	取組の分類	メニュー	成果目標の具体的な内容	事業実施後の状況							成果目標の具体的な実績	メニュー	成果目標の具体的な内容	事業実施後の状況							成果目標の具体的な実績	事業内容(施設区分、構造、規模等)	事業費(円)	負担区分(円)				完了年月日	事業実施主体の評価	都道府県の評価	備考			
						計画時(平成26年度)	事業完了年度(平成30年度)	1年後(令和元年度)	2年後(令和2年度)	3年後(令和3年度)	4年後(令和4年度)	5年後(令和5年度)				目標値(令和5年度)	達成率	計画時(平成26年度)	事業完了年度(平成30年度)	1年後(令和元年度)	2年後(令和2年度)	3年後(令和3年度)				4年後(令和4年度)	5年後(令和5年度)	目標値(令和5年度)	達成率					交付金	都道府県費	市町村費
浜松市	浜松市中央卸売市場	浜松市	品質・衛生管理高度化施設整備	効率的な食品流通	【集荷力の向上】目標年度における取扱数量が現状値を4.6%以上超過	取扱数量111,807t	99,997t	101,274t	94,047t	86,749t	77,527t	72,428t	116,950t	-765.6%	取扱数量が38.5%減少した	効率的な食品流通	(物流の迅速化)単位重量当たり作業時間を11.3%以上短縮	単位重量当たり作業時間(平成26年)7.33分/t	7.39分/t	6.55分/t	6.56分/t	6.56分/t	6.56分/t	6.54分/t	6.5分/t	95.5%	単位重量当たり作業時間を10.8%削減した	青果買荷保管・積込所の整備(鉄骨平屋造)2,170㎡	228,822,965	70,622,000	0	158,200,965	0	平成31年3月15日	新型コロナや物価上昇による消費量の減等の影響により、実施効果が十分発揮できず、取扱数量は減となった。作業時間は、買荷積込所の稼働開始により、トラックの待ち時間を解消することができた。	計画に基づき施設整備が行われ、目標は達成していないものの作業時間の削減効果が見られた。取扱数量は、近年の情勢変化により落ち込んでいるものの、大都市にアクセスしやすい立地を活かしたルート開拓等により取扱数量の増加を図っていく。

都道府県平均達成率	47.7%	総合所見	近年の情勢変化等により取り扱い数量増加目標は未達だったが、作業時間の削減等の現場での事業効果が見られた。今後引き続き、成果目標達成に向け指導を行っていく。
-----------	-------	------	---

- (注) 1 別紙様式1号の2のIIに準じて作成すること。
 2 別添として、各事業実施主体等が作成した事業実施状況報告書を添付すること。
 3 「事業実施主体の評価」欄と、「都道府県の評価」欄については、評価の対象となる年度のみ、それぞれの所見を記入すること。
 4 「総合所見」欄については、評価実施年度の取組について、都道府県全体の総合所見を記入すること。
 5 「都道府県平均達成率」欄は、都道府県において事業実施地区で掲げている成果目標毎の達成率の平均値とする。